江坂が好き！な経営者のための
江坂つながりニュース
2015年7月1日 発行 Vol.30
株式会社江坂-起業家支援センター
TEL 06-6190-9513

指針発表からの四半期

社員の採用・教育に送り出し、顧客拡大と満足度の向上に加えて、新規事業を含んだ方針・目標と社員ひとりひとりの目標・計画を発表し、進んでいます。

第一四半期の到達と今後の展開

社員は２名採用し、14名となっており、面接から実技試験に進まれる方もいて定員は確保できそうな状況です。今後は定員拡大に向け、毎月採用していきたいと考えています。

社員の送りだしは、目標の６名に対して、７月で３名になり、今後に期待できます。

会員企業の業績アップや社員の増加状況についても調査を開始しました。

新規事業については、まだまだ準備段階の感はいなめませんが、セミナー開催などを通じて浸透させていきたいと考えています。

株式会社 江坂-起業家支援センター 代表取締役
NPO法人江坂-起業家支援ネットワーク 理事長
高木　学

社員たちの成長

社員の目標は概ね達成されており、第二四半期には手順書の作成などの実務外の業務にも着手できそうです。

今後の課題としてはPDCAサイクルの形を作っていくこと、それによって正確で効率のよい業務遂行を実現することがあげられます。

納期・品質・コストに対する意識も徐々にではありますが、社員の中に意識づけられてきており、それぞれがバランスをとりながら業務遂行するために創意工夫しつつ仕事をこなしています。

また、顧客業務を受けられる社員も増えてきており、wordpressなどのCMSを使ったホームページ作成などの業務を積極的に受けていきたいと考えております。

新たなサービス管理責任者はおちゃめな巨漢？！

柿原さんのJNS復帰に伴い、 5月25日付でサービス管理責任者として平山さんに入社していただきました。

平山さんは障がい者施設で20年以上の支援経験があり、ご自身も足に障がいを持っておられます。弊社に来られたのは地域の中小企業と障がい者結ぶことによって、地域を元気にするという想いに面白みを感じたからだそうです。

インタビューでは「平山奮闘記が有れば掲載していく？予定ですお楽しみに」など、おちゃめなコメントもいただきました。

（担当：政田）

地域の企業・お店からのお知らせがあります

第66回 座談会 2015.6.11

新たな価値観の探求者

株式会社　空間デザイン
取締役副社長　桑原　宏明さん

桑原さんはこれまで、社長の阿部さんの右腕として経営を担ってこられました。今年9月に空間デザイン東京事務所を設立し、阿部さんが東京に行かれるため、今後は大阪の経営責任者になられます。

桑原さんは今後「経営者」として所員に信頼してもらえるか、実務と経営のバランスを上手くとることが出来るかが不安と話されました。しかし同時に、時代が移りゆく中で、どのように生き残っていくかを考えていくことが楽しみであるとも話されました。

「日本はこれから人口が減っていく時代で建築の仕事も減っていく。今までは新しく作ることが多かったが、これからは作らない時代。どのようにして生き残っていくのかを考える必要がある」と話されました。

これまで所員に「新しく作ること」を教えてきた桑原さんですが、これからの「作らない時代」で持つべきスキルをどのように作り、伝えていくかが大切であること、他の職種とも連携し設計の新たな価値を見出していきたいと考えておられるそうです。

参加者の方々からは「経営者はどしっと構えて、不安を所員に見せたらあかん」という意見と「一人でやろうとしなくて良い。所員にどのような事務所にして、いきたいか、どのような経営をしていきたいのか聞き、意見を出し合って一緒に経営をしていけば良い」という意見が出て、それぞれの経験を交えた意見交換が活発に行われました。

（担当：前田）

第26回 見学会 2015.6.10

開かれた見学会で社員の仕事風景を見てみませんか？

入社希望だけでなく、私たちへ仕事の依頼を検討している企業の方々にも参加していただける、事業所見学会です。

高木に直接ご質問いただき、回答にあわせて設立の経緯や今後のビジョンをお話しし、今回もなごやかな雰囲気で始まりました。

その後社員の案内で、簿記一級や二級の有資格者を含め社内の約半数を占める会計チームが行う、会計ソフトへの入力・書類作成・領収書の仕分けなど事務支援サービス経理業務、また実務経験者を含むwebチームが行う、コンセプトの提案・作成・管理まで可能なホームページ関連業務などを、実際の仕事風景を見学していただきながら質疑応答いたしました。

今回参加いただいた12名の方々のアンケートでは、高木の話に対する共感の言葉を多数いただくとともに社員が「とても積極的に仕事をされていると思いました」「社員の方々が自分のしていることに自信を持っておられたのが本当に素晴らしい」等のご感想をいただきました。

（担当：高石）

第12回 障がい者雇用を考える昼食会 2015.5.27

うつ病から復帰した社員の経営者へのメッセージ

報告者は社員の西原兵庫さんです。西原さんは転職を繰り返した後、うつ病や引きこもりを経験しましたが、現在はばりばりと仕事をこなし、社会復帰に向けて頑張っています。自身のこれまでを話し、さらに経営者の方々に「ブランクや転職歴がある人を『できない奴』と先入観をもたずに、ぜひ採用してあげて欲しい」と呼びかけました。

（担当：竹中）

就職のための基礎講座 2015.6.12

経験の中に全ての答えはある！

現役大学生を含む9人の参加者があり高木は「自信が持てない、不安である」に対し「自分に経験のないことを考えるから」と答え、コミュニケーションの取り方、会社ついての話、面接に向けての心構えなど、順を追って回答しました。

参加者からは「面接の前に話が聞けて良かったと思います」などの感想をいただきました。

（担当：政田）

先月号の答え：ソフトボール（抛物線）

なぞなぞ！　「おやつ」は3じ、「いま」は何じ？

新しい仲間！加藤さんが入社しました！

「私は、パソコンと英語が好きなので、自分自身の特技を活かせるような仕事がしたいです。
　とてもアットホームな雰囲気で、社員のみなさんが仕事をされているのをみて、私も、ぜひみなさんと一緒に仕事をしたいと思いました」

加藤　則子

　実技実習生や、面接の受験者は、今後も予定しております。私たちの後輩、彼ら、彼女らの成長と活躍にご期待ください。

（担当：中野）

仕事ができる人になる！

　5月23日（土）にスタッフの前田が講師を務め「仕事の進め方～行動計画の立て方」の講義を行い11名の社員が参加しました。
　仕事の進め方や行動計画の立て方の説明を受けた後、イベント開催業務を例に、それぞれが行動計画を立てるワークを行いました。「仕事ができる人になる！」そのために「目的・目標を定めること」「計画を立てること」が必要であること、計画を立てる際は、作業を全て書き出し、かかる時間を割り出すことが必要であることを学びました。
　今回学んだことを活かして、計画的に仕事ができるように日々実践していきたいと思います。

（担当：中野）

経営者の免許取得講座を開講します！

　今月号の市報「すいた」にも掲載されていると思いますが、NPO法人江坂-起業家支援ネットワークが経営指針書の作り方と経営資源「ヒト・モノ・カネ」の使い方を学ぶ講座を開催します。

　この講座は、吹田市や厚生労働省の委託事業などで、１０期の経営塾を開催し、１００名を超える経営者の方に経営指針（経営理念・経営方針・経営計画）の作り方を学んでいただいた内容だけでなく、方針づくりに必要となる「ヒト・モノ・カネ」の話を加えた、１２回の連続講座です。

　講師は、NPOの理事長と３名の副理事長が担当しますので、この機会に経営の基本を学び、経営指針書を作成し、経営者の免許証を取得してみませんか？

―大阪府高等学校定時制通信教育振興会総会―
1,000人の質問に答えた経験を活かして！

　6月10日、高校の校長先生方を対象に髙木が「若者の就職支援について」講演しました。
　事前にアンケートをとって参加者の質問に答える内容のレジュメを作成し、求職者がどんどん就職していく実績やA型事業所で行っている教育などの話しをしました。
　最後は学校に対し、生徒たちに社長との出会いや職業選択につながる経験をさせてほしいと締めくくりました。

（担当：中野）

編集後記

　今月号では、紙面の文字の大きさや行の幅などのレイアウトを工夫し、読みやすさに気を配りました。一つずつ改善してゆき、私たちも成長してゆきます。

（担当　中野）

第6回

経営者の免許を取得しよう！

経営計画の作り方

　５年後の夢（ビジョン）を明確にし、経営方針を作成しました。今回は、経営計画の作成にあたり、注意する点を簡単に記載します。

　まず、**ビジョンに向かう３年後の目標を設定します。そして、２年後、１年後とその目標を手前に引き寄せます**。これは、戦略作りの基本的な考え方で、よくある今年の何%アップなどとは全く違う考えです。

　１年後の目標が決まると大まかな１年（１２ヶ月）の計画づくりを行います。当然月単位や週単位が必要になることもありますが、基本的な考え方は同じなので、担当者ごとにつくっていただく必要があります。

　計画には、**誰がいつからいつまでに「何」をするのか明らかにする**事が大切です。また「何」の中身にどのような要素が含まれている必要があるのかを知ることも重要です。

　PDCAサイクルを回すことを意識し、計画（準備）、実施（主作業）、評価・検証を計画に組み込みましょう。これらの「何」に関する項目をガントチャート（横棒）でどの期間に誰がするかを明確にし、進捗管理を行う事で、**目標に到達する計画**ができるのです。

NPO法人 江坂-起業家支援ネットワーク
理事長　髙木　学

高木家の 日常

６人家族（妻１人、子ども４人）
長男高1、長女中2、次男小6、次女小4
全員Ｏ型　自由人な「高木家の日常」
をお送りします。

昔から何事も**力任せで解決してきた中２の長女**。
ハンドボール投げは学年１位の成績だが、最近は授業でバレーボールをしているらしい。

「サーブ打ったらな～　**バスケットゴールの上越えて、窓にぶち当たってん**」とか言っていたが、もっと恐ろしい話が飛び出した。

「今日の参観でな、バレーボールやって、サーブしたらな」 と言うので、また例によってみんなの前でバスケットゴールを越えたのかと思ったら、「親御さんにあてても～た」

ついたあだ名が「**怪力ねーさん**」

そんな長女だが、家では役に立つこともある。

先日、長男が体調を崩し学校を休んだ。休むだけなら良いのだが、何を思ったのか**朝から本の部屋にカギをしめて立てこもった**。

私や妻の着替えは本の部屋にあるので、１円玉でカギを開けようとする妻。裏からガムテープでとめてあるので開かない。

そこへ、長女がさっそうと登場。
「**ベリベリ、バキバキ**」開いた・・・

過去の高木家の日常が気になる方は、つながりニュースのバックナンバーにて！Vol.2より連載しています。
ホームページよりダウンロードできます♪

☆　イベントスケジュール　☆

会場：江坂-起業家支援センター

第27回見学会
日　　時　：7月10日（金）10：00～12：00

第67回座談会
日　　時　：7月14日（火）18：30～20：30
参 加 費　：3,000円
問　　題　：株式会社　オフィス・マツモト
提 起 者　代表取締役　松本　剛さん
※江坂-大阪どっとJPプレミアム会員の方、または江坂-起業家支援センター会員の方は2,000円

就職のための基礎講座
日　　時　：7月15日（水）13：30～15：30
参 加 費　：無料

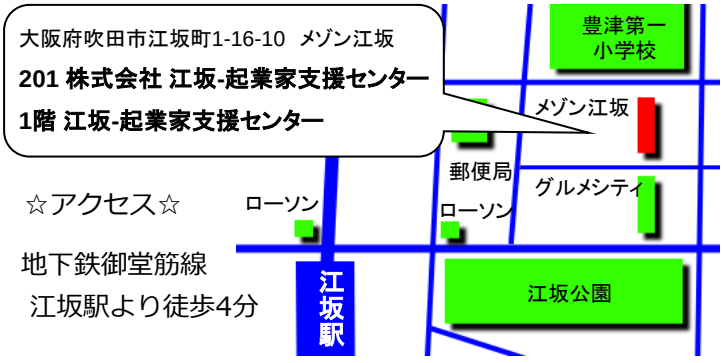
起業家交流ランチ会
日　　時　：7月22日（水）11：30～13：00
参 加 費　：1,500円
※江坂-大阪どっとJPプレミアム会員の方、または江坂-起業家支援センター会員の方は1,000円

第1回経営者の免許取得講座
日　　時　：7月23日（木）18：30～20：30
参 加 費　:3,000円

第1回経営者セミナー
日　　時　:7月22日（水）15：30～17：30
参 加 費　：3 ,000円

詳細・お申込みは
ホームページをご覧ください

発行元：株式会社 江坂起業家支援センター
大阪府吹田市江坂町1-16-10 メゾン江坂201
TEL 06-6190-9513
FAX 06-6190-9512
http://esaka-esc.jp　江坂 起業　検索



☆アクセス☆
地下鉄御堂筋線
江坂駅より徒歩4分

広告募集中！

自宅開業で
企業とつながりを持ちたい
そんな税理士さんを
ご紹介ください
江坂駅から徒歩５分、ブースレンタル
経営者同士のコミュニケーション
座談会などを通じた江坂の企業とのつながり
コーポラティブオフィス　江坂

延べ600人以上が受講した少人数制経営塾

『江坂No.1社長塾』
7/13月スタート！
はじめの一歩！戦略社長（全4講）
父から受け継いだ会社　夫婦で経営する居酒屋
「もう、どうしたらいいかわからへん」
➡ やるべきことが明確になった！
詳細・お申し込みは折込チラシをご覧ください
寺島義雄税理士事務所　TEL: 06-6170-1221